

# 7月市長定例記者会見

日時：令和5年7月10日（月） 午前9時30分  
場所：掛川市役所5階 全員協議会室

## 1 開 会

## 2 市長話題提供

- (1) 突風等による被害報告 **【危機管理課】** **資料1-1**
- (2) 令和5年度市民等意識調査の集計結果 **【企画政策課】** **資料1-2**
- (3) 未来へチャレンジ！  
高校生・市民チャレンジ6事業を採択 **【生涯学習協働推進課】** **資料1-3**
- (4) 今注目の高天神城関連事業を紹介 **【観光交流課 文化・スポーツ振興課】** **資料1-4**

## 3 情報提供

- (1) 令和5年度協働による「まちづくり地区集会」が始まります  
**【生涯学習協働推進課】** **資料2-1**
- (2) あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と包括連携協定締結  
**【企画政策課】** **資料2-2**
- (3) 庁内窓口及び電子申請でキャッシュレス決済を導入  
**【企画政策課】** **資料2-3**
- (4) 松ヶ岡（旧山崎家住宅）主屋の修復工事が完了 **【文化・スポーツ振興課】** **資料2-4**

## 4 行事予定

- (1) 第2回掛川市おむつリサイクル・ごみ減量推進会議開催 **【環境政策課】** **資料3-1**
- (2) 海外姉妹都市「コーニング市訪問団」が市長表敬訪問 **【企画政策課】** **資料3-2**
- (3) 大邱韓醫（テグハニ）大学関係者が市長表敬訪問 **【企画政策課】** **資料3-3**
- (4) 福祉避難所（静岡県掛川特別支援学校）開設運営訓練 **【福祉課】** **資料3-4**
- (5) 掛川駅北中心市街地で「第36回掛川納涼まつり」 **【産業労働政策課】** **資料3-5**
- (6) 「広島平和記念式典」中学生が参加 **【企画政策課】** **資料3-6**
- (7) ひきこもり講演会「ひきこもるころを知る」 **【福祉課】** **資料3-7**

## 5 議会日程

全員協議会 7月21日（金）9時～ 全員協議会室

## 6 質疑応答（進行：幹事社 NHK・読売新聞）

## 7 閉 会

次回 市長定例記者会見 令和5年8月10日（木）午前9時30分～

## 掛川市記者会見 資料 1-1

## 7月4日に発生した突風等による被害報告

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

## 【目的・概要】

7月4日夕方、掛川市市内において突風の被害があった件について、報告致します。

## 【アピールポイント】

- ・ 今回の災害では、車庫や大型のテント倉庫が飛ばされ、大型トレーラーが横転するなど、これまでに経験したことのない突風が市内を襲い、屋根瓦の飛散、窓ガラスの破損、停電など多くの被害に見舞われました。

(7月7日 16時30分現在)

## 【被害状況等】

## 1. 人的被害（4件）

- ・ 1名(千浜地内) 突風により20tトレーラー横転し、運転手負傷（軽傷）
- ・ 1名(満水地内) 歩行中、突風により転倒し負傷（軽傷）
- ・ 1名(大池地内) 歩行中、滑って転倒し負傷（軽傷）
- ・ 1名(大坂地内) 視界不良により、車両が縁石に乗り上げ横転し負傷（軽傷）

## 2. 物的被害

## (1) 建物被害（27件）

- ① (国安地内) 母屋の屋根瓦が飛ばされた。被害状況確認、屋根瓦10枚飛散。
- ② (国安地内) 瓦飛散、窓ガラス破損
- ③ (東大坂地内) 家屋傾き、濃飛倉庫運輸北200m
- ④ (千浜地内) 脇屋2階の窓ガラス破損、家財道具被害
- ⑤ (千浜地内) 屋台小屋損壊
- ⑥ (大坂地内) カーポートが倒壊
- ⑦ (国包地内) 個人ガレージ横転、南側道路を塞ぐ、電線切断、標識倒れ  
バリケード設置・中電連絡済、警察連絡済
- ⑧ (中地内) テント倉庫飛散、倒壊（袋井土木事務所に依頼済）
- ⑨ (国包地内) 母屋の瓦が飛散
- ⑩ (国包地内) 納屋ののき板飛散
- ⑪ (国包地内) カーポート倒壊
- ⑫ (国包地内) 納屋損壊

- ⑬ (国包地内) 母屋の瓦が飛散
- ⑭ (三俣地内) フェンスが飛散
- ⑮ (安養寺地内) 寺院の倒木及び建物の一部損壊
- ⑯ (葛川地内) 屋根の一部損傷 (非住家)
- ⑰ (国包地内) 倉庫破損
- ⑱ (菊浜地内) 窓およびトタンの破損)
- ⑲ (国安地内) 工場浸水
- ⑳ (三俣地内) ハウス破損
- ㉑ (大東支所) バス乗り場乗務員休憩所横転
- ㉒ (千浜地内) 作業小屋破損
- ㉓ (国包地内) 車庫破損
- ㉔ (千浜地内) 小屋倒壊
- ㉕ (坂里地内) 母屋の瓦飛散
- ㉖ (菊浜地内) 物置損壊
- ㉗ (西之谷地内) 脇屋一部損壊

## (2) 道路・橋りょう (9件、1件)

- ① (金城地内) 街路樹倒木、マキノ宅付近倒木、とんかつ前田東側袋井土木事務所掛川支所へ確認依頼、18:39 確認済  
袋井土木事務所掛川支所から業者依頼済の連絡入電
- ② (葛ヶ丘地内) 側溝破損、葛ヶ丘自然公園北東交差点、対応完了
- ③ (下土方地内) 市道近江ヶ谷線、倒木により片側通行  
業者手配撤去済、倒木撤去完了
- ④ (国包地内) 市道鷺田糸繰線倒木、倒木により片側通行、  
業者手配撤去済、倒木撤去完了
- ⑤ (国包地内) 個人ガレージ横転、南側道路を塞ぐ、電線切断、標識倒れ  
バリケード設置・中電連絡済、警察連絡済
- ⑥ (千浜地内) 理休橋高欄損傷、散乱、大松北、
- ⑦ (成滝地内) 道路冠水 (西山口小南側)
- ⑧ (坂里地内) 倒木 (千浜 500 番付近)
- ⑨ (坂里地内) 倒木 (千浜 400 番付近)
- ⑩ (三俣地内) 倒木 (三俣 1200 番付近)

## (3) 停電

- ① (三俣地内) 糸繰線支所北側交差点信号機停電
  - ② (停電情報)
- 16:30 560 世帯停電
- 16:35 上垂木、下垂木、平島、遊家の一部 440 戸停電復旧
- 16:57 坂里の一部 停電復旧
- 17:32 上張、上内田、亀の甲、久保、下俣、下俣南、中央、長谷、南、南西郷、  
矢崎町、和田の一部、1,940 戸停電復旧
- 17:32 10 戸未満停電中(板沢の一部)
- 19:15 上板沢地内断線が発見され復旧作業中
- 19:23 上内田地内 1 件以外停電復旧、20:00 時復旧

## (4) 公共施設等 (13 件)

- ① (桜木小学校) 7 / 4 16:30 頃停電。復旧済
- ② (千浜小学校) 校庭内倒木。飛散物によりプール使用不可
- ③ (西山口小学校) 運動場内倒木
- ④ (三笠幼稚園) 雨どい破損
- ⑤ (掛川のぞみ保育園) 雨漏り (調理室 2 箇所、窓枠 1 箇所)
- ⑥ (アトリエアンサンブル保育園) 玄関浸水

- ⑦ (千浜会館) 倒木
- ⑧ (浜野会館) 建物に設置してあるアンテナ破損
- ⑨ (大東総合運動場) プールシート破損
- ⑩ (大東総合運動場) 多目的広場ネット破損
- ⑪ (千浜小学童保育所) 入口庇破損
- ⑫ (大東第一分団) 分団消防センター屋根及びアンテナ破損
- ⑬ (希望の丘) 中部ふくしあ付近倒木

#### (5) その他 (12 件)

- ① (千浜地内) 20 トントレーラーの横転、花面橋南、運転手(30 代男性)  
※トレーラー撤去済
- ② (千浜地内) ハウス 6 棟破損
- ③ (大坂地内) 車横転、大坂こども園付近 (対応済)
- ④ (満水地内) 掛川ゴルフガーデン支柱練習場側に倒れている
- ⑤ (初馬地内) 電柱から白煙、消防隊出動 対応済
- ⑥ (満水地内) 信号機の向きがずれた
- ⑦ (坂里地内) 倒木
- ⑧ (国安地内) 洗車機破損
- ⑨ (国安地内) クレーン破損
- ⑩ (千浜地内) 電柱の傾き
- ⑪ (坂里地内) 水道給水栓破損
- ⑫ (坂里地内) 電柱傾き

### 【気象庁報道発表】

気象庁機動調査班による現地調査報告による

- ・風速 約 55 メートル(推定)
- ・風の強さ JEF2 (日本版改良藤田スケール 6 段階のうち下から 3 番目)
- ・突風の種類

菊川市下内田から掛川市国包で発生した突風は、ダウンバーストまたはガストフロントの可能性が高いと判断。また、満水から青葉台で発生した突風については特定に至らなかった。

※ダウンバースト (積乱雲から吹き降ろす下流気候が地表にぶつかり発生する)  
ガストフロント (積乱雲の下で形成された冷たい空気の塊が温かい空気の側に流れ出す)

### 【災害支援金募集】

ふるさと納税制度を活用し災害支援寄付金の受付開始

#### ■本件に関する担当者

危機管理課危機政策係 石山・渡辺 (電話 0537-21-1131)

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

## 掛川市記者会見 資料 1-2

令和5年度市民等意識調査の集計結果  
～掛川市が住みやすいと感じる市民 6年ぶりに8割超～

## 【目的・概要】

令和5年度市民意識調査及び高校生意識調査の集計結果の概要について報告します。

市民等意識調査は、掛川市民が掛川市の現状をどう感じているか、また、掛川市の様々な施策について、何に満足し何が不満なのかを把握し、さらなる市民サービスの向上と着実な行政運営に繋げるためのアンケート調査です。

市民2,500人を対象とした市民意識調査と、市内高校3年生を対象とした高校生意識調査を毎年実施しています。

## 【アピールポイント】

- ・住みやすいと思う市民の割合が、6年ぶりに8割を超えました。(80.5%：前年比3.5ポイント増)
- ・浜岡原子力発電所の今後について、調査開始後初めて、「安全が確認できれば稼働」(41.3%：前年比8.4ポイント増)と答える割合が、「廃炉」もしくは「停止」(32.6%：前年比3.5ポイント減)の割合を上回りました。

## 1 市民意識調査

- (1) 調査対象：市内在住の18歳以上の市民の中から2,500人を抽出
- (2) 調査期間：令和5年5月1日～令和5年5月15日
- (3) 調査方法：郵送により発送・回収

## 2 高校生意識調査

- (1) 調査対象：市内の4つの高等学校に在席する3年生
- (2) 調査期間：令和5年5月11日～令和5年5月30日
- (3) 調査方法：各高校経由で配布・回収

3 資料の添付  有 ・ 無 (「市民意識調査報告書」、「高校生意識調査報告書」)

# I 市民意識調査の結果

## 1 回収状況

1,040 枚（回収率 41.6%）※有効回答のみ

年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度
配布数	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
回収数	1,014	1,368	1,349	1,170	1,040
回収率	40.6%	54.7%	54.0%	46.8%	41.6%

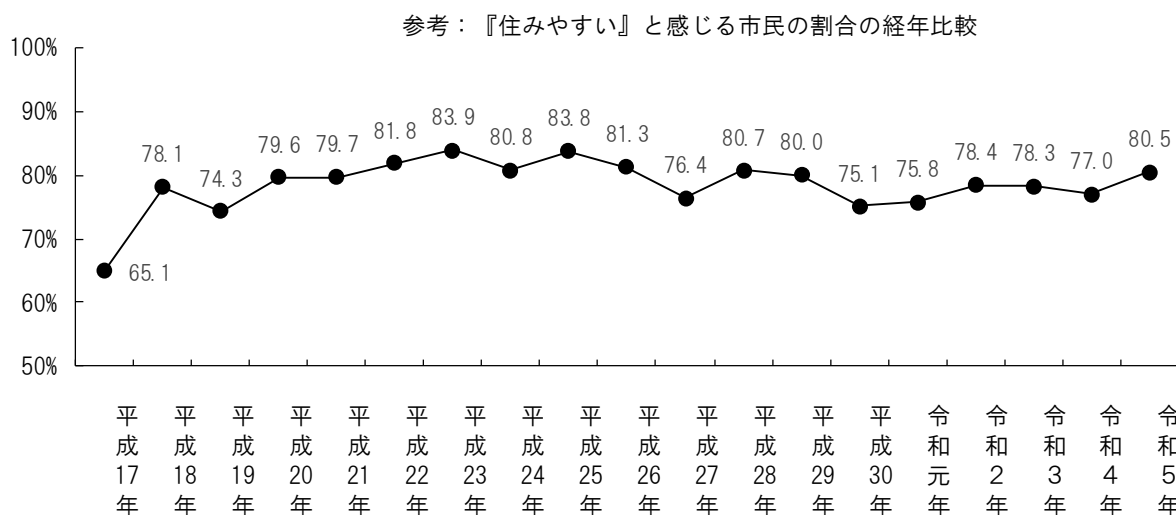
## 2 結果概要 ※詳細は、別冊「市民意識調査報告書」をご覧ください。

### (1) 掛川市の住みやすさについて（報告書：10 ページ）

#### ①住みやすさの割合

掛川市が住みやすいと思う市民の割合は 80.5%で、前年と比べて 3.5 ポイント増加し、6 年ぶりに 80%を超えました。中学校区別では、掛川区域が 70%～80%台、大東区域がおおむね 70%、大須賀区域では 60%台となり、全体的に上昇した結果となっています。

#### 【参考：平成 17 年度以降の経年変化】（%）



※「とても住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した割合を合算

#### 【中学校区別住みやすさの割合】（%）

	東	西	栄川	北	原野谷	桜が丘	大浜	城東	大須賀
R4	82.0	87.5	77.3	79.7	71.4	80.3	71.8	67.6	51.4
R5	86.5	83.8	76.6	85.7	74.0	85.5	71.0	79.1	60.7
前年比	4.5	-3.7	-0.7	6.0	2.6	5.2	-0.8	11.5	9.3

②住みやすさの理由

住みやすさの理由としては、「新幹線の駅や高速道路のインターチェンジなど広域交通のアクセスの便がよい」が 60.1%と最も多く、次いで「気候が温暖」が 57.6%という結果でした（3つ以内で回答、上位3項目を記載）。

（「1. とても住みやすい」「2. どちらかといえば住みやすい」…837人）

選 択 肢	件数	比率	前年比
1. 新幹線の駅や高速道路のインターチェンジなど広域交通のアクセスの便がよい	503 件	60.1%	↑0.2
2. 気候が温暖	482 件	57.6%	↑0.8
3. 自然が豊か	426 件	50.9%	↑0.3

※複数回答あり

③住みにくさの理由

住みにくさの理由としては、「買い物場所やレクリエーション施設が充実していない」が 52.7%で最も多く、次いで「地域内のバス路線などの公共交通網が整備されていない」が 50.0%という結果でした（3つ以内で回答、上位3項目を記載）。

（「3. どちらかといえば住みにくい」「4. とても住みにくい」…186人）

選 択 肢	件数	比率	前年比
1. 買い物場所やレクリエーション施設が充実していない	98 件	52.7%	7.8
2. 地域内のバス路線などの公共交通網が整備されていない	93 件	50.0%	8.6
3. 広域交通のアクセスの便がよくない	62 件	33.3%	2.5

※複数回答あり

(2) 浜岡原子力発電所の今後について（報告書：15 ページ）

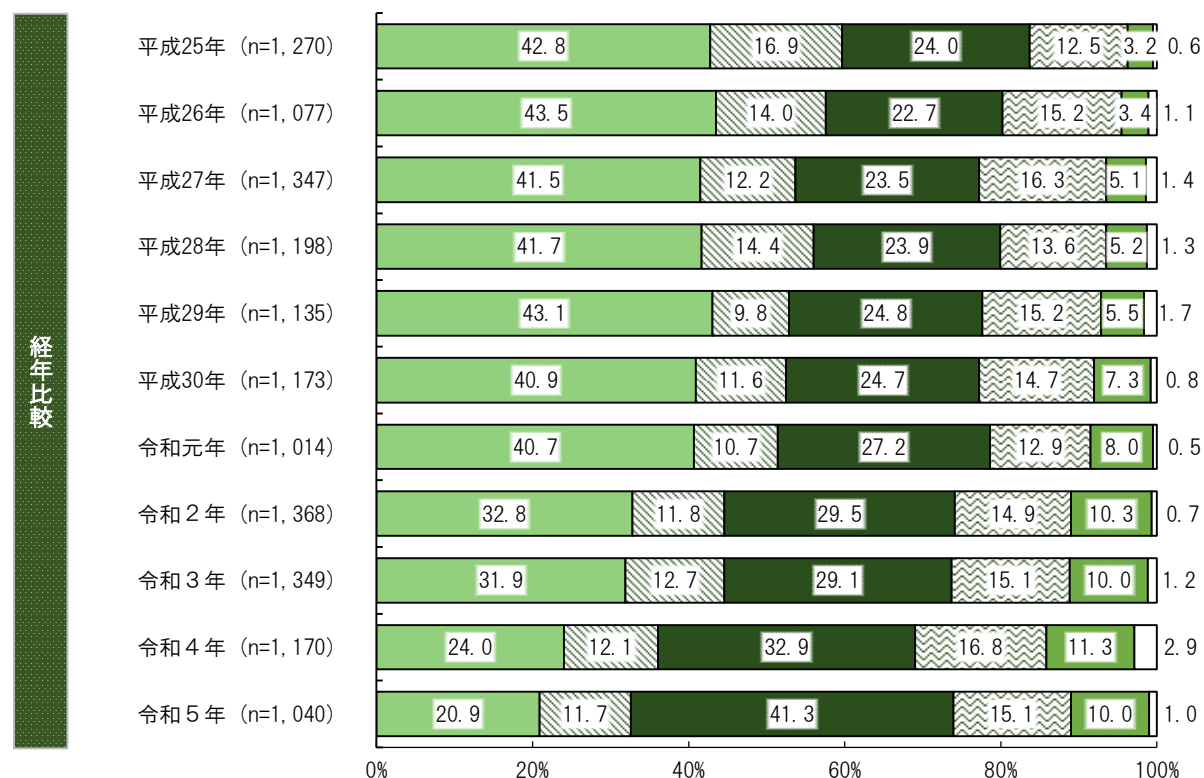
浜岡原子力発電所の今後については、「安全が確認できれば稼働したほうがよい」が 41.3%で最も多く、昨年に引き続き「廃炉にしたほうがよい」を上回りました。

また、「廃炉にしたほうがよい」と「停止しておいたほうがよい」を合わせると 32.6%となり、調査開始以来、初めて「安全が確認できれば稼働したほうがよい」が上回りました。

(%)

項目\年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	前年比
廃炉+停止	59.7	57.5	53.7	56.1	52.9	52.5	51.4	44.6	44.6	36.1	32.6	-3.5
廃炉	42.8	43.5	41.5	41.7	43.1	40.9	40.7	32.8	31.9	24.0	20.9	-3.1
停止	16.9	14.0	12.2	14.4	9.8	11.6	10.7	11.8	12.7	12.1	11.7	-0.4
安全が確認 できれば稼働	24.0	22.7	23.5	23.9	24.8	24.7	27.2	29.5	29.1	32.9	41.3	8.4
どちらとも いえない	12.5	15.2	16.3	13.6	15.2	14.7	12.9	14.9	15.1	16.8	15.1	-1.7
わからない	3.2	3.4	5.1	5.2	5.5	7.3	8.0	10.3	10.0	11.3	10	-1.3
無回答	0.6	1.1	1.4	1.3	1.7	0.8	0.5	0.7	1.2	2.9	1	-1.9

- 廃炉にしたほうがよい
- 安全が確認できれば稼働したほうがよい
- わからない
- 停止しておいたほうがよい
- どちらともいえない
- 無回答

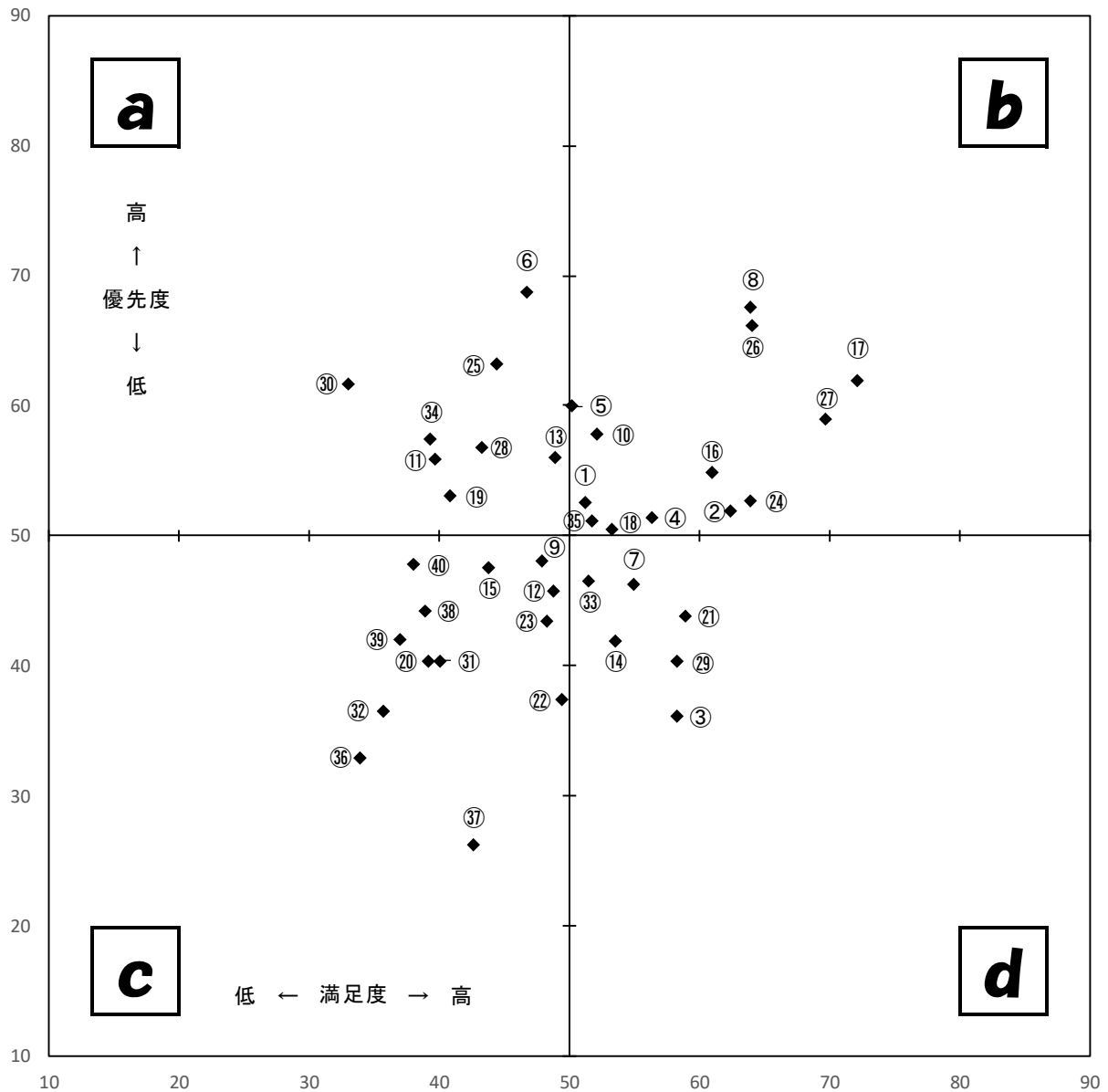




(3) ポートフォリオ分析によるプロジェクトの市民ニーズ（報告書：21 ページ）

重要プログラムの満足度と優先度を点数化して偏差値を算定し、縦軸に優先度、横軸に満足度をとってグラフ化した。各ゾーンに位置付けられた施策は、40 個別施策の比較の中では概ね次のように評価されたと考えられる。

ポートフォリオ分析表



a ゾーン：満足度が低く、優先度が高い →積極的に投資する施策分野

b ゾーン：満足度・優先度がともに高い →積極的に現状を維持する施策分野

c ゾーン：満足度・優先度がともに低い →現状を維持し課題を注視する施策分野

d ゾーン：満足度が高く、優先度が低い →投資量の縮小検討が可能な施策分野

①満足度が低く、優先度が高い施策：aゾーン

サービスの水準が低く、優先度が高いことから、不満の解消に向けて積極的に投資すべき施策

個別施策	満足度	優先度
⑥ 安心して出産・子育てできる環境の整備	46.7	68.7
⑪ 地域社会でともに支え合う心が生まれ、様々な福祉課題が解決	39.8	55.8
⑬ 誰もが集える身近な公園・緑地が充実	48.9	56.1
⑲ 商工業の更なる発展	40.9	53.0
⑳ 災害に強い住宅や都市基盤施設等の整備	44.4	63.1
㉘ 人が集い、賑わいを生む中心市街地の形成	43.3	56.8
㉚ 交通弱者の移動手段の確保	33.1	61.7
㉜ 歩行者も車も安全に通行できる生活道路の整備	39.4	57.4

②満足度・優先度ともに高い施策：bゾーン

サービスは一定の水準に至っているが、優先度が高いことから、積極的に現状維持すべき施策

個別施策	満足度	優先度
① 市民総ぐるみで取り組む子どもの育成	51.2	52.6
② 市民の生涯学習の拠点の整備	62.4	51.9
④ スポーツを楽しめる環境の整備	56.3	51.4
⑤ 子育てしやすい環境の整備	50.3	60.0
⑧ 誰もが安心して医療を受けられる環境の整備	63.9	67.6
⑩ 障がいのある方の幸せな暮らしの支援の充実	52.1	57.8
⑯ 快適に暮らせる生活環境の確保	60.9	54.9
⑰ 安全な水を安定した供給	72.1	61.9
⑱ 雇用・就業の環境の整備	53.3	50.5
㉔ 自助・共助・公助による防災・減災対策の強化	63.9	52.6
㉖ 消防救急体制の充実による被害を最小限に食い止める環境	64.1	66.1
㉗ 交通安全と防犯の意識向上と環境整備	69.8	59.0
㉝ 安全確保と長寿命化に向けた道路施設の維持管理	51.8	51.2

【満足度のランキング（上位10位）】

	満足度
1位	⑰ 安全な水を安定した供給
2位	㉗ 交通安全と防犯の意識向上と環境整備
3位	㉖ 消防救急体制の充実による被害を最小限に食い止める環境
4位	㉔ 自助・共助・公助による防災・減災対策の強化
5位	⑧ 誰もが安心して医療を受けられる環境の整備
6位	② 市民の生涯学習の拠点の整備
7位	⑯ 快適に暮らせる生活環境の確保
8位	㉑ 「掛川茶」のブランド化と「掛川茶」を楽しむ環境
9位	㉙ 地域それぞれの特性が活かされた快適な居住環境
10位	③ 郷土の文化の保存と文化芸術活動の振興

【優先度のランキング（上位 10 位）】

	優先度
1位	⑥ 安心して出産・子育てできる環境の整備
2位	⑧ 誰もが安心して医療を受けられる環境の整備
3位	⑳ 消防救急体制の充実による被害を最小限に食い止める環境
4位	㉕ 災害に強い住宅や都市基盤施設等の整備
5位	㉑ 安全な水を安定した供給
6位	㉓ 交通弱者の移動手段の確保
7位	⑤ 子育てしやすい環境の整備
8位	㉗ 交通安全と防犯の意識向上と環境整備
9位	⑩ 障がいのある方の幸せな暮らしの支援の充実
10位	㉔ 歩行者も車も安全に通行できる生活道路の整備

Ⅱ 高校生意識調査の結果

1 回収状況

782 枚 回収（回収率 99.4%）

2 結果概要 ※ 詳細は、別冊「高校生意識調査報告書」をご覧ください。

(1) 高校卒業後の進路について（報告書：10 ページ）

高校卒業後の進路に関して調査したところ、「県外の大学・専門学校等へ進学したい」が 42.7%（前年 39.3%）でもっとも多く、全体の 68.3%（前年 68.1%）が進学を希望しています。

あわせて、進学後の進路についても調査したところ、「県外で就職したい」が 49.4%（前年 45.8%）、「掛川市以外の県内で就職したい」が 25.3%（前年 29.4%）、「出身市町・今住んでいる市町（掛川市以外）に就職したい」が 13.9%（前年 12.1%）、「掛川市内で就職したい」が 8.1%（前年 10.0%）となりました。

掛川市以外での就職を希望した理由については、「都会で働きたい」が 34.7%（前年 32.7%）、「掛川市に自分が就きたいと思う仕事がない」が 22.0%（前年 24.6%）となりました。（2 つ以内で回答）

【高校卒業後の進路】

選択肢	件数	比率
1. 県内の大学・専門学校等へ進学したい	200	25.6%
2. 県外の大学・専門学校等へ進学したい	334	42.7%
3. 掛川市内就職したい	33	4.2%
4. 出身市町・今住んでいる市町（掛川市以外）に就職したい	37	4.7%
5. 掛川市以外の県内に就職したい	47	6.0%
6. 県外で就職したい	11	1.4%
7. まだ考えていない・特に決まっていない	33	4.2%
無回答	87	11.1%
計	782	100.0%

【卒業後の進路】「県内の大学・専門学校等へ進学したい」、  
「県外の大学・専門学校等へ進学したい」と回答した人…534人

選択肢	件数	比率
1. 掛川市で就職したい	43	8.1%
2. 出身市町・今住んでいる市町（掛川市以外）に就職したい	74	13.9%
3. 掛川市以外の県内で就職したい	135	25.3%
4. 県外で就職したい	264	49.4%
5. 外国で就職したい	14	2.6%
無回答	4	0.7%
計	534	100.0%

(2) 掛川市に住みたい理由について（報告書：14ページ）

掛川市に住みたいと回答した人は117人（15.0%）で、住みたい理由は、「掛川市が一番住みやすいと思う」が63.2%（前年59.9%）と最も多く、次いで「新幹線掛川駅や高速道路インターチェンジ等があり便利だから」が22.2%（前年18.2%）でした（理由は2つ以内で回答）。

【掛川市に住みたい理由】「掛川市に住みたい」と回答した人…117人

選択肢	件数	比率
1. 長男または長女で、家を継がなければならない	6	5.1%
2. 親と一緒に住みたい（親の面倒をみる必要がある）	14	12.0%
3. 友人から離れたくない	12	10.3%
4. 掛川市が一番住みやすいと思う	74	63.2%
5. 掛川市に自分が就きたいと思う仕事がある	14	12.0%
6. 新幹線掛川駅や高速道路インターチェンジ等があり便利だから	26	22.2%
7. その他	14	12.0%
無回答	1	0.9%
計	117	100.0%

※複数回答

(3) 理想の家族像について（報告書：16ページ）

結婚については、「はい」が60.0%（前年81.0%）と高く、また、子どもについても「欲しい」が52.7%（前年77.6%）と高い割合となりました。

理想の家族像としては、「自分たち夫婦と子どもの世帯で、自分または相手の親とは離れて住む」が44.6%（前年45.2%）となりました。次いで「自分たち夫婦と子どもの世帯で、自分または相手の親の近くに住む」が31.6%（前29.5%）で、二世代の核家族を理想とする意見が7割を占めました。

※結婚、子どもについて前年より割合が20%程度下落したのは、回答の選択肢に「まだわからない」を追加したため。

【将来結婚したいか】

選択肢	件数	比率
1. はい	469	60.0%
2. いいえ	67	8.6%
3. まだわからない	241	30.8%
無回答	5	0.6%
計	782	100.0%

【将来子どもがほしいか】

選択肢	件数	比率
1. はい	412	52.7%
2. 欲しくない	70	9.0%
3. まだわからない	293	37.5%
無回答	7	0.9%
計	782	100.0%

【理想とする家族の形態】

選択肢	件数	比率
1. 一人暮らし	90	11.5%
2. 自分たち夫婦の二人暮らし	49	6.3%
3. 自分たち夫婦と子どもの世帯で、 自分または相手の親とは離れて 住む	349	44.6%
4. 自分たち夫婦と子どもの世帯で、 自分または相手の親の近くに住む	247	31.6%
5. 自分または相手の親、自分たち 夫婦、子どもの三世代で同居する	12	1.5%
6. その他	27	3.5%
無回答	8	1.0%
計	782	100.0%

## 未来へチャレンジ！ 高校生・市民チャレンジ6事業を採択

### 【目的・概要】

多様な主体による豊かな地域づくり、住みよいまちづくりの実現や、市民が様々なことにチャレンジすることを応援し、まちづくり等の活動に積極的に取り組める環境や機運の醸成を図ることを目的として、市民の皆さんから様々なチャレンジを募集し、6件の事業を採択しました。事業の実施状況については、市ホームページをはじめ、TwitterやLINEでお知らせしていきます。

### 【アピールポイント】

- ・市民チャレンジ公募事業4件、高校生チャレンジ公募事業2件、計6件の事業を採択しました。
- ・高校生チャレンジ公募事業は、事業を通して高校生がまちづくりへ参加するきっかけを作り、将来にわたってまちづくりにチャレンジする人材を育成することを目的とした今年度からの新設事業です。
- ・現在、高校生チャレンジ公募事業は、二次募集を開始しています。期限は7月24日(月)までとなっております。高校生のみなさんのチャレンジをお待ちしております。

### 【採択事業】

#### (1) 高校生チャレンジ公募事業 2件

- ・商店街の空き店舗を高校生の居場所に（静岡県立掛川工業高等学校 文芸部）
- ・キャンプ用品の開発・製作による掛川の魅力発信（静岡県立掛川工業高等学校 機械科）

#### (2) 市民チャレンジ公募事業 4件

- ・高校生が選ぶ掛川文学賞（高校生が選ぶ掛川文学賞実行委員会）
- ・掛川市南部ふれあいマリンスポーツ体験会&掛川 SUP 大会（スターボードジャパン株式会社）
- ・掛川ほんわか俳句大賞（掛川ほんわかブッククラブ）
- ・森林・里山環境を活用した乳幼児と保護者の子育て支援プログラム（認定NPO法人時ノ寿の森クラブ）

#### ■本件に関する担当者

生涯学習協働推進課協働推進係 梅田・福田(電話 0537-21-1129)

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

## 今注目の高天神城関連事業を紹介

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

### 【目的・概要】

NHK大河ドラマ「どうする家康」の第26回放送(7/9)では、武田勝頼率いる武田軍が構える高天神城に家康公が攻め込む様子が放送されました。また、西郷地区出身の於愛の方(西郷局)は同回のほか、第27回(7/16)、第34回(9/3)など今後も引き続き登場する予定です。

掛川市では、様々な関連事業を実施しており、掛川市と家康公との密接な関係を、魅力的でわかりやすくお伝えしていきます。

### 【アピールポイント】

- ・レイリの展示会では、レイリ全6巻の印象的な場面の複製画を展示し、高天神城の本格的なジオラマも展示します。また、映像コーナーやレイリとの記念撮影コーナーを設置し、SNS映えすること間違いなし。
- ・レイリのトークショーでは、レイリ作画演出「室井大資氏」、城郭ライター・編集者「萩原さちこ氏」、元週刊少年チャンピオン9代目編集長「沢考史氏」に普段は聞けないマル秘エピソードやその他高天神城に関する魅力を語っていただきます。
- ・小笠山ウォーキングマップは、官民協働で現在作成しており、家康が高天神城奪還のために歩いたとされる山道等の魅力を楽しんでいただきます。
- ・仮想空間での高天神城の復元は、ゲームを活用して大河・歴史ファン以外も楽しみながら掛川市の歴史を知っていただきます。

### 1 漫画「レイリ」と高天神城の魅力発信イベント

レイリとは、第3回さいとう・たかを賞を受賞した、岩明均氏と室井大資氏の実力作家コンビによる傑作時代劇コミック。11歳にして長篠の戦いで家族を失った少女レイリが、武田家重臣・岡部元信に命を救われ、武田信勝の影武者として生きていく姿が物語となっており、全6巻のうち4巻では高天神城が鮮明に描かれています。

#### (1) (展示会) レイリと高天神城展

- ① 概要 レイリの作品世界を表現する印象的なシーンを一堂に集めた展示会です。
- ② と き 令和5年8月9日(水)13時00分から12日(土)12時00分まで  
※8月10日(木)・11日(金)は10時00分から16時30分まで開催
- ③ ところ 掛川市文化会館シオーネ 大会議室

#### (2) (トークショー) 高天神城の戦いとレイリ、勝頼、家康

- ① 概要 レイリを最もよく知る制作関係者や高天神城に造詣の深い城郭ライター

によるトークショーです。ここでしか聞くことのできない制作エピソードや高天神城の魅力を大いに語っていただきます。

- ② と き 令和5年8月13日(日) 開場 13時30分 開演 14時00分から(90分間)
- ③ ところ 掛川市文化会館シオーネ 小ホール
- ④ 定 員 150名(応募多数の場合は抽選)
- ⑤ 参加費 無料

※1(1)(2)共通

- ・ 主 催 掛川市文化・スポーツ振興課
- ・ 駐 車 場 有(場所) 掛川市文化会館シオーネ駐車場
- ・ 資料の添付 有(告知チラシ)

## 2 小笠山ハイキングマップの作成

官民協働で組織する「徳川家康に関わるまちづくり活動情報交換会」において、武田と徳川による高天神城争奪戦で用いられた六砦の周辺路や、家康が高天神城奪還のため歩いたとされる山道等の魅力ある歴史資源を周遊するハイキングマップを作成しています。

- (1) 構成団体 大須賀・大東地区まちづくり協議会、小笠山を愛する会、<sup>ねうしさんぼかい</sup>子丑山歩会、掛川市
- (2) 発行時期 8月中旬頃

## 3 高天神城を「マインクラフト」に復元

インターネットの仮想空間ゲーム上に、高天神城を復元するように現在進めています。ユーザーはパソコンやゲーム機で操作し、高天神城のベースから、過去の状況を想定して細部を加工していきます。

これにより、大河・歴史ファン以外にも楽しみながら掛川市の歴史を知っていただくことを期待しています。

- (1) 協力者 常葉大学造形学部が高天神城の基礎部分を設計中
- (2) 公 開 令和5年9月予定

---

### ■本件に関する担当者

文化・スポーツ振興課

文化政策係 西郷・石川・安村(電話 0537-21-1126)

観光交流課

観光交流係 戸塚・神谷(電話 0537-21-1121)

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★



## 掛川市記者会見 資料2-1

令和5年度協働による「まちづくり地区集会」が始まります  
～市内28会場で開催～市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・**珍しい**

## 【目的・概要】

掛川市自治基本条例に基づく協働によるまちづくりの推進のために、地域と行政が共に将来像及び地域の課題、市の施策等について対話することにより、市民主体によるまちづくりの更なる発展を目指します。

## 【アピールポイント】

- ・市長を含む市幹部が、地区へ出向き直接地元役員の皆様と対話し、地域の課題や思いを共有する機会。
- ・開催単位は、地区単位から中学校区単位までの中で地域が選択する。
- ・地区から自由にテーマを提案してもらい対話をする。
- ・地区における取り組み事例なども発表してもらう。
- ・当日の各地区の様子は、録画し後日動画配信することで他地区と情報共有する。

- |   |       |   |
|---|-------|---|
| 1 | と き   | 令和5年8月2日(水)～11月24日(金)   |
| 2 | と ころ  | 各地区生涯学習センターなど28会場   |
| 3 | 主 催   | 掛川市、掛川市地区まちづくり協議会連合会、掛川市区長会連合会  |
| 4 | 参 加 者 | 地域：地元役員の皆さま<br>行政：市長、副市長、教育長（教育案件）、部課長<br>オブザーバー：県議会議員、市議会議員                          |
| 5 | 内 容   | ①開会<br>②地元代表あいさつ<br>③自己紹介<br>④市長あいさつ<br>⑤対話 ・共通テーマ「持続可能な自治体運営について」<br>・地区自由テーマ<br>⑥閉会 |
| 6 | そ の 他 |   |
| 7 | 駐 車 場 | <b>有</b> ・ 無  |
| 8 | 資料の添付 | <b>有</b> ・ 無（令和5年度地区集会開催日程表）  |

## ■本件に関する担当者

生涯学習協働推進課自治活動支援係 藤原・大竹・金子（電話 0537-21-1129）



令和5年度 地区集会開催日程表（開催日順）

No	地区	中学校区	開催区分	開催日程			会場
				月日	曜日	時間	
1	葛ヶ丘	掛川北	地区単位	8月2日	水	10:00	葛ヶ丘会館
2	原泉	掛川北	地区単位	8月7日	月	10:00	原泉地域生涯学習センター
3	千浜	大浜	地区単位	8月15日	火	14:00	千浜西コミュニティ防災センター
4	大淵	大須賀	地区単位	8月21日	月	18:00	コミュニティセンターはまかぜ
5	倉真	掛川北	地区単位	8月28日	月	10:00	倉真地域生涯学習センター
6	上内田	掛川東	地区単位	8月30日	水	14:00	上内田地域生涯学習センター
7	東山口	栄川	中学校区 単位	9月1日	金	14:00	掛川市農業協同組合 旧日坂支所
	日坂						
	東山						
8	土方	城東	地区単位	9月25日	月	14:00	大東北公民館
9	曾我	掛川西	地区単位	9月26日	火	10:00	曾我地域生涯学習センター
10	原谷	原野谷	地区単位	9月27日	水	14:00	原谷地域生涯学習センター
11	城北	掛川北	地区単位	10月12日	木	14:00	城北地区ふれあいセンター
12	佐束	城東	地区単位	10月13日	金	10:00	佐束公民館
13	大須賀第三	大須賀	地区単位	10月17日	火	10:00	大須賀支所南館2階
14	西山口	掛川東	地区単位	10月18日	水	10:00	宮脇公民館
15	西南郷	掛川西	地区単位	10月23日	月	14:00	西南郷地域生涯学習センター
16	栗本	掛川北	地区単位	10月24日	火	10:00	栗本地域生涯学習センター
17	掛川第五	掛川西	地区単位	10月25日	水	14:00	掛川第五地域生涯学習センター
18	桜木	桜が丘	地区単位	10月26日	木	14:00	桜木ホール
19	大須賀第二	大須賀	地区単位	10月30日	月	14:00	大須賀支所南館2階
20	大須賀第一	大須賀	地区単位	10月31日	火	10:00	大須賀支所南館2階
21	大坂	大浜	複数地区 単位	11月1日	水	14:00	大東市民交流センター
	睦浜						
22	掛川第三	掛川西	複数地区 単位	11月13日	月	10:00	中央小地域生涯学習センター
	掛川第四						
23	原田	原野谷	地区単位	11月14日	火	14:00	原田地域生涯学習センター
24	中	城東	地区単位	11月16日	木	14:00	中地区コミュニティ防災センター
25	南郷	掛川東	地区単位	11月17日	金	14:00	南郷地域生涯学習センター
26	西郷	掛川北	地区単位	11月20日	月	10:00	西郷みらい館
27	和田岡	桜が丘	地区単位	11月22日	水	10:00	和田岡地域生涯学習センター
28	掛川第一・第二	掛川東	地区単位	11月24日	金	14:00	掛川第一小地域生涯学習センター

## 掛川市記者会見 資料2-2

**【持続可能なまち】の実現を目指して  
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と包括連携協定を締結**

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

**【目的・概要】**

掛川市と「あいおいニッセイ同和損害保険(株)浜松支店」は、地域の様々な課題に適切に対応し、地域の活性化及び市民サービスの向上を図ることにより、持続可能なまちの実現を目指し、包括連携協定を締結します。

**【アピールポイント】**

- ・連携事業として、同社が所有するビックデータにより構築した「路面状況把握システム」を無償利用させていただき、市内道路の損傷状況等を把握し、修繕計画等への活用を検討します。
- ・あいおいニッセイ同和損害保険(株)は、約100種の地域課題解決支援のメニュー(セミナー等)を有し、連携協定を結んでいる地方自治体へ提供しています。今後、SDGsの啓発・普及に向けた市民、団体等へ講師等の派遣などの連携事業の検討を進めます。
- ・あいおいニッセイ同和損害保険(株)は、「掛川SDGsプラットフォーム」のパートナーです。

**◆包括連携協定締結式****【日時・場所等】**

- |   |       |   |
|---|-------|---|
| 1 | と き   | 令和5年7月14日(金) 午前10時30分～午前11時   |
| 2 | と ころ  | 掛川市役所本庁5階 庁議室<br>※取材は、こちらへお越しくください。   |
| 3 | 主 催   | 掛川市・あいおいニッセイ同和損害保険(株)浜松支店   |
| 4 | 参 加 者 | 掛川市長<br>あいおいニッセイ同和損保(株)浜松支店長 田島孝人 氏 ほか4名  |
| 5 | 内 容   | 包括連携協定締結  |
| 6 | 駐 車 場 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 (場所) 掛川市役所本庁舎駐車場 |
| 7 | 資料の添付 | 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 (資料名)                                     |

**■本件に関する担当者**

企画政策課経営戦略係 西村・藤田 電話 (0537-21-1127)

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

## 掛川市記者会見 資料 2 - 3

庁内窓口及び電子申請でキャッシュレス決済を導入  
～多様な支払い方法で利便性を向上～

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

## 【目的・概要】

- ・ 市民課に続き、市税課、大東支所、大須賀支所において、納税証明書や住民票などの支払いの際、現金のほか、PayPay等のQRコード決済、クレジットカードや交通系ICカードをご利用いただけるようになります。
- ・ 上記以外の一部の窓口においても、手数料や使用料の支払いについて、PayPayをご利用いただけるようになります。

## 【アピールポイント】

- ・ 多様な決済手段を提供することで、窓口利用者の利便性の向上につながります。
- ・ 市税課及び両支所には、非接触型（自動釣銭機付き）のPOSレジを導入します。
- ・ 国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用しています。

## 【日時・場所等】

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | と き   | 7月11日（火）より   |
| 2 | と ころ  | 市役所2階市税課、大東支所、大須賀支所、各課窓口   |
| 3 | 内 容   | ・ 市税課及び両支所において、POSレジを使用したキャッシュレスによる決済がスタートします。<br>・ その他一部の窓口では、スマートフォンアプリのPayPayによる決済がスタートします。 |
| 4 | そ の 他 | 電子申請におけるキャッシュレス決済は、対象事業が決まり次第、スタートします。   |
| 5 | 資料の添付 | 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 ( )   |

松ヶ岡（旧山崎家住宅）<sup>おもや</sup>主屋の修復工事が完了

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

## 【目的・概要】

松ヶ岡は、安政3年（1856）に豪商山崎家の住宅として建てられました。

明治11年（1878）11月には明治天皇の行在所（あんざいしょ、宿泊所）として使用された貴重な文化財建造物で、堀を巡らした屋敷や庭園などの屋敷構えがよく残り、良質な空間を作り出しています。

この松ヶ岡を後世に永く伝えるとともに、市民活動の場として活用していくため、令和2年8月から大規模な修復工事を進めています。

これまでの工事では、屋根瓦の葺き替えや傷んだ木部の修理、建物の傾きの修正などが行われ、令和5年6月末に主屋部分の工事が完了しました。

現在は主屋に続き、長屋門や米蔵の修復工事が進められています。令和6年度末には主要な建物の修復を終え、公開を行っていく予定です。

## 【アピールポイント】

- ・ 貴重な文化財を後世に永く伝えるため、国重要文化財建造物の修復方法に準じて修復工事を進めています。
- ・ 古写真や建物調査などを踏まえ、昭和8年（1933）に松ヶ岡が明治天皇聖蹟に指定された当時の姿に戻すよう修復工事を進めています。
- ・ 毎月第4土曜日には定期的に修復後の主屋の公開を行っています。
- ・ 松ヶ岡は平成25年（2013）から、市民ボランティアにより月1回の清掃活動が続けられており、令和5年6月でその数は124回を数えます。

## 【報道関係者向け内覧会】

- と き 令和5年7月20日（木）午前11時～正午
- と ころ 松ヶ岡（掛川市南西郷838）
- 内 容 報道関係者を対象に、修復が完了した主屋の内覧会を開催します。  
工事監理を担当する一般財団法人京都伝統建築技術協会が、専門的な見地から解説を行います。
- 駐 車 場  ・ 無（場所） 松ヶ岡長屋門前駐車場をご利用ください。
- 資料の添付  ・ 無（資料名） 修復工事の様子写真帳

【一般向け公開日】

- 1 と き 令和5年7月22日(土) 午前10時～午後3時
- 2 と ころ 松ヶ岡(掛川市南西郷838)
- 3 主 催 掛川市文化・スポーツ振興課
- 4 参 加 者 どなたでも参加可能。参加無料。事前予約必要なし、直接現地へ。
- 5 内 容 修復が完了した主屋を一般公開します。
- 6 そ の 他 8月以降も第4土曜日に定期的に公開日を設ける予定です。
- 7 駐 車 場  ・ 無 (場所) 松ヶ岡長屋門前ならびに付近の駐車場をご利用ください。
- 8 資料の添付 有 ・  (資料名)

---

■本件に関する担当者

文化・スポーツ振興課

文化財係 山本・井村 (電話 0537-21-1158)

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★



## 松ヶ岡（旧山崎家住宅）主屋修復工事の様子



左 工事前の主屋

右 工事中（令和5年6月中旬）の主屋 往時の外観が復元されている。



左 令和2年 解体調査前の主屋屋根

右 令和5年 瓦の葺き替えが完了した主屋屋根



主屋東側内部の様子。土間空間や間取りなどについて、昭和8年の状況に戻すよう修復工事を進めている。

参考 松ヶ岡公式ホームページ



## 掛川市記者会見 資料3-1

## 第2回掛川市おむつリサイクル・ごみ減量推進会議開催

市内初・中東遠初・県西部初・**県内初**・全国初・珍しい

## 【目的・概要】

2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、限りある資源の循環利用について研究を行い、市民の豊かな暮らしを実現する社会を構築するため、4月に設置した掛川市おむつリサイクル・ごみ減量推進会議の第2回会議を開催します。

## 【アピールポイント】

- ・カーボンニュートラルを実現するために新しい分別項目について検討します。
- ・持続可能な資源循環を実現するため、行政・市民・事業者それぞれが恩恵を受けるフレームづくりを進めます。

## 【日時・場所等】

- 1 とき 令和5年7月14日（金）午後3時から
- 2 ところ 掛川市役所5階市議会 第2委員会室
- 3 内容 ①新たな分別項目の検討  
（予定） ②持続可能な資源循環フレーム  
③掛川市一般廃棄物処理基本計画と改定のポイント など
- 4 出席者（委員）  
（予定）
  - ・守屋輝年雄（掛川市区長会連合会会長）
  - ・井上隆夫（一般社団法人静岡県環境資源協会事務局長）
  - ・山口恵理（大須賀第一地区まちづくり協議会理事）
  - ・山崎敏光（掛川市エコ・ネットワーク会長）
  - ・モレイラ紺野レイジアニ（NPO法人掛川国際交流センター）
  - ・鵜飼香奈子（令和4年度すこやかこども園PTA会長）
  - ・横山靖子（社会福祉法人大東福祉会）
  - ・川合利弘（株式会社三善代表取締役社長）（アドバイザー）
  - ・石川雅紀（叡啓大学特任教授）
  - ・中島恵理（同志社大学政策学部教授）（コーディネーター）
  - ・岡田健一（アマタホールディングス(株)取締役兼CSO）

※敬称略・順不同



## 4年ぶり！海外姉妹都市コーニング市訪問団が市長表敬訪問

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・**珍しい**

### 【目的・概要】

現在、掛川市には4つの海外姉妹都市があります。中でもアメリカ合衆国オレゴン州コーニング市は2番目に歴史が長く、平成2年4月に姉妹都市提携を結んでいます。今回、令和元年7月以降、4年ぶりにコーニング訪問団が掛川市長へ表敬訪問されます。

### 【アピールポイント】

- 久保田市長の就任後初めてコーニング市訪問団が訪問されます。（4年ぶり）
- コーニング市とは平成2年4月に姉妹都市提携を締結し、30年以上の交流が続いています。
- 掛川市滞在中の訪問団は、ホストファミリーと過ごし、市内各施設の視察、文化体験を予定しています。

### 【日時・場所等】

- と き 令和5年7月19日(水) 13時30分～  
※滞在期間は7月17日(月)～7月24日(月)
- と ころ 掛川市役所本庁 5階 応接室
- 訪 問 者 コーニング市訪問団員  
※高校教諭2名、高校生2名  
(アメリカ合衆国ニューヨーク州コーニング市)
- 内 容 海外姉妹都市訪問団の掛川市長表敬訪問

### 【コーニング市の概要】

ニューヨーク州西部のスチューベン郡に位置。面積は8.45 km<sup>2</sup>。人口は10,435人（2022年4月現在：同時期、掛川市は11万6000人ほど）。創立約170年のコーニング社製のガラス産業が中心。令和3年10月には、コーニング市のデニソン公園にある桜の木立の一つを「Kakegawa Grove」と名を付け、友好の証として、掛川市へ寄贈されました。主な観光施設は、クロックタワー、ガラス博物館など。市長は2018年1月よりウィリアム M. ボランド ジュニア (William M. Boland Jr.) 氏。

### 【掛川市との関係】

コーニング市とは、旧大須賀町が昭和63年6月にコーニング・ジャパン(株)が旧大須賀町へ進出したことをきっかけに、本社のあるコーニング市へ姉妹都市提携の意向を打診し、

平成2年4月に姉妹都市提携締結しました。

### 【主な予定（7/17～7/24）】

7月17日（月） 12：00 掛川着（ホストファミリーと対面）  
7月18日（火） 午前中 市内視察  
12：50 静岡県立掛川東高校訪問  
7月19日（水） 9：00 掛川城、御殿、ステンドグラス館見学  
13：30 掛川市長表敬訪問  
7月20日（木） 終 日 市内お茶関連施設見学  
7月21日（金） 終 日 富士山周辺見学  
7月22日（土）～24日（月） ホストファミリー

### 【今までの主な交流】

昭和63年 9月 旧大須賀町より友好使節団（大石高団長）派遣  
平成 元年 4月 コーニング市より友好使節団（J. コストランスキー市長団長）が  
旧大須賀町訪問  
平成 元年 8月 旧大須賀町国際交流協会発足  
平成 元年 10月 10月3日 姉妹都市となる（姉妹都市宣言書の取り交わし）  
平成 2年 4月 4月7日 姉妹都市提携文書に調印  
平成 2年 第1回友好使節団（J. コストランスキー市長他22人）受入  
平成 2年 9月 第1回コーニング市中学生友好訪問団派遣（継続中）  
平成 7年 コーニング市のシンボル「時計塔」の模型が旧大須賀町に寄贈される  
平成 8年 5月 大須賀町よりサクラの苗木20本を寄贈、コーニング市内に植樹  
平成17年 8月 8月19日 新掛川市とコーニング市との姉妹都市継続提携に調印  
<令和5年7月1日現在>

コーニング市への訪問

訪問団28回延539人（高校生等）、その他3回延23人

（外国語・外国文化の学習、ホームステイ、現地学生との交流等）合計 562人

掛川への受入

訪問団21回延173人、高校生等26回延85人

（ホームステイ、日本文化の紹介等）

合計 258人

### 【新型コロナウイルス感染症の影響】

主な交流として、市内在住・在校の中高生を対象とした「国外姉妹都市研修派遣事業」を実施していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、訪問・受入は、2020年度（令和2年度）から中止となっています。2022年度（令和4年度）からは、新しい交流の形としてZoomなどを活用した「海外姉妹都市オンライン国際交流事業」を開始し、ユージン市と共に、同時にリアルタイムでのオンライン交流が実施しました。

#### ■本件に関する担当者

企画政策課 ダイバーシティ戦略室 ダイバーシティ戦略係

佐藤・平野（電話 0537-21-1208）

当日連絡先 国際交流センター（山下 090-1569-5020）

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

## 4年ぶり！大邱韓醫（テグハニ）大学関係者が市長表敬訪問 ～清道郡（チョンドグン）の郡守・議長も初めて来掛～

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・**珍しい**

### 【目的・概要】

平成27年10月6日に大韓民国大邱広域市にある大邱韓醫大学と確かな信頼のもとに生涯学習の推進及び交流を深め、相互の発展に資するために「掛川市と大邱韓醫大学との交流協約」を締結しました。

今回、令和元年7月以降、4年ぶりに大邱韓醫大学関係者が掛川市長へ表敬訪問、掛川市において生涯学習に関する視察研修等を実施します。

また、大邱広域市に隣接する清道郡から郡守ほか議員、関係職員が来掛けし、生涯学習のまちづくりについて学ぶ予定です。

### 【アピールポイント】

・4年ぶりに韓国で生涯学習を学んでいる社会人学生、教授と大学と隣接する自治体（大韓民国慶尚来道（キョンサンブクト）清道郡（チョンドグン））から初めて郡守や議員が来掛されます。

### 【日時・場所等】

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | と き   | 令和5年7月20日（木） 13時10分～<br>※滞在期間は7月19日（水）～7月22日（土）  |
| 2 | と ころ  | 掛川市役所本庁 5階 全員協議会室  |
| 3 | 訪 問 者 | 大邱韓醫大学関係者 清道郡関係者（郡守、議員他） 33名   |
| 4 | 内 容   | 交流協約※団体である大邱韓醫大学関係者の掛川市長表敬訪問及び生涯学習に関する研修の実施、市内関係施設、文化施設の視察等<br>※交流協約＝生涯学習（協働のまちづくりを含む。）の推進及び交流を深め、相互の発展に資するための協約 |

### 【大邱韓醫大学】

大邱広域市（人口：約250万人・面積：885.70km<sup>2</sup>）にある1880年に創立された学生数約6,500人の大学。

来掛される学生の多くは社会人学生であり、所属している生涯教育融合学部は、急激な現代社会の変化に合わせ、生涯教育分野に対する豊富な知識と経験、専門性を向上させること、専門化・多様化する現場実務の専門力量を強化及び組織管理・運営に関する能力を向上させ、国家資格証（平生教育士2級）を取得すること、地域社会生涯教育機関の役員・職員及び地方自治団体の公務員等の資質向上及び業務の専門性を高めるため、該当機関と

大学との相互契約を通じ、優秀な専門人材を養成する事を目的に学んでいます。

【主な予定（7/19～7/22）】

7月19日（水） 19：00 掛川市着（セントレア経由）  
7月20日（木） 9：45 まち協講演（大淵地区：はまかぜ）  
13：10 掛川市長表敬訪問  
14：00 生涯学習に関する講義  
7月21日（金） 8：45 松ヶ岡視察  
10：00 小崎葛布視察  
～ 14：15 掛川城周辺散策  
14：30 大日本報徳社視察  
16：00 中部ふくしあ視察  
7月22日（土） 8：30 掛川発

---

■本件に関する担当者

企画政策課 ダイバーシティ戦略室 ダイバーシティ戦略係  
佐藤・平野（電話 0537-21-1208）  
当日連絡先 佐藤 090-4868-1812

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

## 掛川市記者会見 資料3-4

福祉避難所（静岡県掛川特別支援学校）開設運営訓練実施  
特別支援学校と掛川市の災害時の連携強化と防災意識向上

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

## 【目的・概要】

近年、激甚災害が多発する中、高齢者や障がい者など要配慮者の災害時の避難や避難生活は大きな課題の一つです。東日本大震災では、犠牲者の過半数を高齢者が占め、また、障害のある人の犠牲者の割合についても、被災住民全体のそれと比較して2倍程度に上ったといわれています。災害時要配慮者の方々にとっては、直接の被害だけでなく、避難所で生活することを余儀なくされた結果として、健康を害し、復旧・復興に向けての生活再建フェーズへの移行に困難を生じているケースも見られます。

掛川市では、このような災害の発生に対し、死亡者ゼロの目標を実現するための一つとして、「災害時における福祉避難所の開設運営及びその他施設使用に関する協定書」及び「掛川市内の高等学校及び特別支援学校と掛川市との連携協力協定書」に基づき、福祉避難所である静岡県掛川特別支援学校との連携により福祉避難所開設運営訓練を実施します。

## 【アピールポイント】

- ・掛川特別支援学校と掛川市が協力し、福祉避難所の開設運営訓練を実施し、相互の連携強化及び防災意識の向上を図る。
- ・児童、生徒、保護者、教諭、掛川市介護支援専門員連絡協議会、市職員などが連携し実施。
- ・開設、運営を経験することにより、児童生徒や保護者等が避難のイメージを構築でき、安心につながる。また、教諭等による迅速な福祉避難所の開設・運営に繋がる。

1	と き	令和5年7月27日(木) 午前9時～正午(雨天決行)
2	と ころ	静岡県掛川特別支援学校(掛川市杉谷南1丁目1-2)
3	主 催	掛川市、静岡県掛川特別支援学校
4	参 加 者	掛川特別支援学校PTA防災部の児童生徒・保護者(希望者10人程度)、掛川特別支援学校職員、掛川市災害対策本部福祉班及び危機管理課職員(20人程度)、掛川市介護支援専門員連絡協議会10人等
5	内 容	開設運営(受付、発電機・トイレ・パーテーション・ベッド設営等)
6	駐 車 場	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 (場所) 掛川特別支援学校内駐車場
7	資料の添付	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無

## ■本件に関する担当者

福祉課福祉政策係 秋山・前田(電話 0537-21-1215)

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★

## 掛川市記者会見 資料3-5

掛川駅北中心市街地で「第36回掛川納涼まつり」  
地元グルメやパフォーマンスで街中にぎやかに市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

## 【目的・概要】

コロナ禍で中止が続いておりましたが、第36回掛川納涼まつりが4年ぶりに開催されます。掛川駅北中心市街地において、各商店街や掛川商工会議所、かけがわ街づくり株式会社、掛川観光協会掛川支部が一体となって、名産品販売やアコースティックライブなどの催し・パフォーマンスを行い、2日間で約3万人の来訪者でにぎわいます。

## 【アピールポイント】

- ・城下交差点では各種団体が踊りを披露して、会場を華やかにします。
- ・JA掛川市の肉牛部会による掛川牛串焼きや掛川茶商組合青年団によるロックティーなど、地元グルメは毎年大人気です。

## 【日時・場所等】

- |   |        |   |
|---|--------|---|
| 1 | と き    | 令和5年8月5日(土)・6日(日) 午後6時～8時45分<br>(開会式:8月5日(土)午後6時～や台ずし掛川駅北口町付近交差点)<br>※雨天中止(当日15時頃までに判断)                       |
| 2 | と ころ   | 掛川駅北中心市街地   |
| 3 | 主 催    | 掛川納涼まつり実行委員会(中町商店街振興組合、掛川駅通り名店会、連雀商店街振興組合、大手町発展会、掛川商工会議所、かけがわ街づくり株式会社、掛川観光協会掛川支部)                             |
| 4 | 開会式出席者 | 久保田市長、平野正俊実行委員長(掛川観光協会会長)ほか   |
| 5 | 駐 車 場  | <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 (場所)掛川市立中央図書館駐車場<br>※駐車場入庫時、担当課が配布した「駐車証」を係員に提示してください。 |
| 6 | 資料の添付  | 有・ <input type="checkbox"/> 無 (資料名)   |

## 掛川市記者会見 資料3-6

## 4年ぶり「広島市平和記念式典」中学生が参加 ～石川副市長を団長に結団式を開催～

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

### 【目的・概要】

- ・終戦から78年を経過し、戦争体験者が減少していく中で、平和の尊さと悲惨な戦争の記憶を後世に語り継いでいくことを目的に、市内中学校生徒6名が、8月5日6日と広島に向き、6日に広島市平和記念公園で開催される「広島市平和記念式典」に参加します。
- ・参加する中学生6名は、8月15日に掛川市生涯学習センターで開催予定の「掛川市平和祈念式」において、感想等を発表します。

### 【アピールポイント】

- ・コロナ禍により参加を中断していた事業で、4年ぶりに中学生が参加します。
- ・7月31日（月）に「結団式」を開催し、市長及び教育長から激励の言葉をかけます。
- ・参加中学校と市民の方が作成した折り鶴を現地に奉納してきます。

### 【結団式】の日時・場所等

1	と き	令和5年7月31日（月） 午後2時から
2	と ころ	掛川市役所4階 会議室1
3	主 催	掛川市
4	参 加 者	市長、教育長 石川副市長（団長）、参加生徒6名（西中・原野谷中・城東中 各2名）
5	内 容	広島市平和記念式典に参加するにあたり、市長及び教育長から激励の言葉をかけ、生徒6名が決意を述べます。
6	そ の 他	参加者には、撮影許可をいただきました。
7	駐 車 場	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
8	資料の添付	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無

## 掛川市記者会見 資料3-7

掛川市ひきこもり講演会  
「ひきこもるころを知る」市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・**珍しい**

## 【目的・概要】

2022年11月、内閣府の調査で約50人に1人がひきこもり状態に該当することになる発表されました。掛川市では、ひきこもりに対する理解と周知を目的として、ひきこもり経験者の講演会を開催します。

また、4月からひきこもり地域支援センター「きみいろ」を開設し、メール、チャット等による相談、訪問等により、個人の尊厳を大切にしながら、一人ひとりに寄り添い伴走的支援を実施しています。

## 【アピールポイント】

- ・ひきこもり状態にある方、生きづらさを抱えている方の社会とつながる一步を踏み出すきっかけとなる。
- ・同じ悩みを抱えている方のつどえる場の提供につながる。
- ・広く広報し、ひきこもりについての正しい理解を認識でき、ひきこもり状態にある方や家族の恥ずかしい気持ちの軽減につながる。

- |   |       |  |
|---|-------|--|
| 1 | と き   | 令和5年8月11日(金) 午後2時～午後4時 (開場午後1時30分)                     |
| 2 | と ころ  | 掛川市役所4階会議室1  |
| 3 | 主 催   | 掛川市  |
| 4 | 参 加 者 | ひきこもり状態にある方、生きづらさを抱えている方や御家族、関心のある方等どなたでも参加可能。<br>100人 |
| 5 | 内 容   | ひきこもり経験者が体験談を語る  |
| 6 | そ の 他 |  |
| 7 | 駐 車 場 | <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 (場所)           |
| 8 | 資料の添付 | <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 (ひきこもり講演会チラシ)  |

## ■本件に関する担当者

福祉課福祉政策係 大久保・前田 (電話 0537-21-1215)

★あなたの夢、★  
描いたつづきは  
★掛川で。★



# ひきこもる こころを知る

一般社団法人ひきこもりUX会議代表理事

## お話 林 恭子氏

《講師紹介》

高校2年で不登校、20代半ばまでひきこもりを経験する。  
信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間達と  
出会い少しずつ自分を取り戻す。

2012年から、「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と  
“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の  
講師などの当事者活動をしている。東京都ひきこもりに  
係る支援協議会委員／就職氷河期世代支援の推進に向けた  
全国プラットフォーム議員等。

著書に『ひきこもりの真実—就労より自立より大切なこと』  
(ちくま新書)



**日時 令和5年8月11日（金）祝日**

午後2時～4時（開場午後1時30分）

**会場 掛川市役所4階会議室1-A B C**

（掛川市長谷一丁目1番地の1）

ひきこもり状態にある方や生きづらさを抱えている方、ご家族、関心がある方  
などどなたでもご参加いただけます。

（定員100名）

《お問い合わせ》

〒436-8650 掛川市長谷一丁目1番地の1 掛川市役所 福祉課 福祉政策係

電話 0537-21-1215 FAX 0537-21-1163

メール fukusi@city.kakegawa.shizuoka.jp

掛川市ひきこもり地域支援センター「きみいろ」

〒437-1302 掛川市大淵7615番地 (株)Be happy内

電話 0537-28-7031、080-4297-5194 メール behp.1011@gmail.com

申し込みは、  
こちら



# 参加申込について

申し込み方法：

Logoフォーム（フォームのURL：<https://logoform.jp/form/r3tv/263158>）

または、下記申し込み先

◆締め切り 令和5年8月8日（火）まで（先着順）



以下の参加申込書に必要事項を記入の上、お申し込みください。

「ひきこもるころを知る」講演会 参加申込書 (生きづらさを抱えている方や生きづらさを抱えている方、ご家族の方はニックネーム可)	
ふりがな	
お名前	
お立場	<input type="checkbox"/> ひきこもり状態にある方や生きづらさを抱えている方 <input type="checkbox"/> ご家族 <input type="checkbox"/> 支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）
連絡先 どちらかでも可	(電話番号)
	(メールアドレス)
配慮事項 該当する項目に チェックを 入れてください	<input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> 車いすの利用 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(講師に聞いてみたいことがあればお書きください。(※当日すべての質問にお答えできるとは限りません))	

※当日参加も可能ですが、定員に達した場合は入場をお断りすることがあります。

※当日、記者等の撮影がある場合があります。その際は個人が特定できないよう配慮します。

※申込時にご記入いただいた個人情報は、本講演会以外の目的に使用することはありません。

※会場での参加申込者が多数の場合、調整させていただくこともありますので御承知おきください。

《申し込み先》

掛川市役所 福祉課 福祉政策係

電話 〈0537〉 21-1215 FAX 〈0537〉 21-1163

メール [fukusi@city.kakegawa.shizuoka.jp](mailto:fukusi@city.kakegawa.shizuoka.jp)

掛川市ひきこもり地域支援センター「きみいろ」

(株)Be happy内 電話 〈0537〉 28-7031、〈080〉 4297-5194

メール [behp.1011@gmail.com](mailto:behp.1011@gmail.com)